

許すな「戦争立法」  
6.13千葉県大集会

日時：6月13日(土)  
10:30～  
場所：千葉市中央公園

# ちば労連

ホームページ <http://chibarouren.jp/> メール [chibarouren@axel.ocn.ne.jp](mailto:chibarouren@axel.ocn.ne.jp)

第 282 号 URL 版 2015 年 5 月 31 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1面】

# 二度と戦争はごめんです 平和憲法を守り抜こう

## 第 86 回千葉県メーデー

「『戦争立法』許すな!」「派遣法・残業代ゼロなど労働法制改悪反対」「年金・医療・介護・保育など社会保障拡充」「普天間基地の即時撤去、辺野古新基地建設反対」を掲げて5月1日、第86回メーデーが千葉県内各地で開催されました。千葉市中央公園で行った中央メーデーは1500人が参加。その他会場では船橋、柏、松戸、八千代、市原でそれぞれ開催され、千葉県全体で約3100人が参加しました。



様々な要求が集まった千葉中央メーデー (1500人)

千葉中央メーデーの主催者あいさつでは松本千葉労連議長が、「戦争、原発、貧困から命を守る今年のメーデー。労働者・国民の多数の団結で、安倍暴走政権の悪政をはね返し、平和と暮らし、民主主義を守る日本をつくりましょう」と呼びかけました。

来賓として麻生恵千葉県商工労働部長、高橋勲千葉県憲法会議代表幹事、政党として日本共産党の斎藤和子衆議院議員が、それぞれあいさつしました。その後千葉土建、全労連・全国一般、年金者組合、自由法曹団、農民連、争議団が決意表明しました。

最後に青年団体連絡協議会のリードで手拍子をしながらアピール・コールなどの後、「働く仲間と県民の力を総結集し、安倍政権NOの共同を前進させ、政治を変える大きな流れに発展させよう」とメーデー宣言を採択しました。

集会終了後、参加者は「安倍政権は退陣しろ」「戦争立法反対」などと声を上げながら、千葉市内をデモ行進しました。



柏地区メーデー (678人)



松戸地域メーデー (300人)



船橋地区メーデー (400人)



市原地区メーデー (100人)



八千代地域メーデー (100人)

## 仲間の声

### 千葉土建 中島宏和さん

社会保障の分野で、建設業は遅れていると感じています。仕事があっても工期に追われ休みがない仲間も多く、3年連続で設計労務単価があがったとはいえ、賃金に反映されている実感はありません。技術・技能がもっと評価され、希望を持って働ける業界にしていかなければなりません。

### 千葉勤医労 高橋和子さん

介護の職場で働いています。職場には30～40代の子育て中の男性も働いていますが、社会保障を切り下げられる中、生活を支えるだけの給料が出ていません。若い人たちは声を出さない人も多いですが、声を出すことで勝ち取っていきます。メーデーなどへの参加をきっかけに、力を注いでいけるようになると思います。

### 自治労連 黒濱亮さん

プラカードコンクールに目の出た蟹の神輿で挑みましたが一歩及びませんでした。来年また頑張ります。129年前のシカゴの8時間労働を求めるスローガン、大事だな～と改めて思いました。



# 波濤

政府判断でいつでもどこでも軍事行動ができる戦争法案を「平和」法案と名づけ安倍政権が閣議決定した▼戦犯の孫で 15 年戦争を謝罪しない安倍晋三。親戚の麻生太郎は 1 年前の夏「いつの間にかナチス憲法に変わっていたあの手口を学んだらどうか」と公然と本音を吐いた▼毎度テレビで大寫しの安倍晋三が「残忍極まりない武器も時に人道的である」「民衆は小さい嘘より大きい嘘を信じる」と言ったヒトラーに見える▼戦争は人類が行う最大の破壊行為、辺野古新基地建設も戦争のため。政権与党の諸君は命と暮らしを守る保守ではなく戦争屋だ▼日本が戦争と平和の岐路に立つ熱い夏、沖繩は燃え国内外の世論もまた燃える。



【2面】

## 憲法守り、活かす世論と運動を

### 5. 3 憲法記念日の集い



講演する清水雅彦日本体育大学教授

路—国民は戦争もテロも許さない』と題して記念講演を行ないました。現在の憲法をめぐる情勢をわかりやすく語り、「憲法のルールを守らない閣議決定は、サッカーで手を使うようなもの。国民はレッドカードをつきつけないといけない」と指摘。日本国憲法の前文の中に、本来の意味での「積極的平和主義」がかかげられていると話されました。若い人にも参加を呼びかけ運動を拡大してほしいと呼びかけ、また、みなさんも地域で「戦争法案」反対、安倍政権を政権から引きずり降ろすという取り組みをしていただきたいと訴えました。講演後、千葉民医連の岩谷久美子さんが集会アピールの提案を行い、参加者の大きな拍手で承認され、憲法をいかす千葉県共同センターの松本悟氏の閉会あいさつで幕を閉じました。

5月3日(日)に千葉市文化センター大ホールで、千葉県憲法会議と憲法をいかす千葉県共同センターの共催で「5・3 憲法記念日の集い」が開催され、500人を越える参加者が集まり会場は満席となりました。

千葉県憲法会議の高橋勲弁護士の開会あいさつの後、サプライズで、山本宏行千葉県弁護士会会長から「千葉県弁護士会は、憲法改悪の動きに対して、憲法を擁護する集まりには必ず参加をし、一緒に連帯をして憲法を守るたたかいを続けていきたい」と激励のあいさつがありました。

千葉合唱団のみなさんによる合唱の後、清水雅彦日本体育大学教授が『戦後 70 年とこの国の進

## 早めの情報収集と対策を

### 4. 21 マイナンバー制度セミナー

千葉土建・千葉土建建設会は4月21日、千葉市文化センターで事業所むけのセミナー「マイナンバー制度の概要とガイドライン入門」を開催。政府から2人の講師を招き、県内事業所ほか首都圏の建設労働組合から82人が参加しました。

開会に先立ち、並木寛治中央副執行委員長は「実際の運用、管理は困難で不明確だと不安視されていることも事実。批判されがちな制度ではあるが問題が目の前に来てあたふたするのではなく、早めに情報収集し適切に対応するための準備が重要である」と、組合を代表してあいさつ。対応策を学んで自社だけでなく仲間にも伝えてほしいと訴えました。



マイナンバー制度を学ぶ参加者

第1部の講義では、内閣官房社会保障改革担当室の森田博道企画官が制度の概要を説明。10月以降①国民一人ひとりに個人番号が通知され、一生使うもの②来年1月から「社会保障・税・災害対策」の行政手続きで必要になる③民間事業者の事務手続きや管理、対応すべきことの内容を中心に利用範囲拡大に関する検討の方向性を示しました。

第2部は、特定個人情報保護委員会事務局の磯村建課長補佐・検事が担当。同委員会が作成している「特定個人情報の適正な取り扱いに関するガイドライン」(HP掲載)の概要と要点をパワーポイントをを使って丁寧に解説しました。

質疑応答は、現段階で判明している範囲の回答となり、詳細は今後決定される見込みです。

## 戦争法案許さない！ 5. 9 市民集会パレード 弁護士会が呼びかけ共同行動

千葉県弁護士会は県内の様々な団体・労組・市民に共同をよびかけ、5月9日、千葉市中央公園において「違憲立法は許さない！市民集会&パレード」を開催し、650人以上が参加しました。

千葉土建はじめ、千葉労連の加盟各組合も積極的に参加し、思想信条を超えた様々な団体・市民との共同行動になりました。

集会では主催者を代表して県弁護士会宮嶋康明副会長が開会挨拶を、守川幸男実行委員長が基調報告を行い、来賓として日本共産党、民主党国会議員が挨拶。多数参加した県内各地方議員や多数のメッセージの紹介の後、「憲法違反の集団的自衛権行使」許さず、「国会に上程された安保法整備の撤回」「特定秘密保護法の廃止」を求める集会アピールが採択されました。



様々な団体でパレード行動

繁華街のパレード行進では、弁護士会を先頭に、市民・諸団体・労働組合が、「憲法9条ありがとう」

「集団的自衛権に異議あり」「違憲の戦争法案反対」等と唱和。県弁護士会とともに、国民世論を急速に広げていこうと、決意を固めあいました。

## いの健千葉県センターが総会開催

5月16日、自治体福祉センターでいのちと健康を守る千葉県センター第17回総会が開催され、労災請求事案等の活動の総括と方針案、予決算、「あやめ月間」要請項目の提案と質疑・討論の後、すべての議案を採択しました。

方針では、11月に開催する「第15回関東甲信越学習交流集会」を千葉県センターとして成功させることを確認。役員は理事長に引き続き岡田朝志氏、新事務局長に本道晋氏、中林正憲氏を副理事長に推薦する提案があり承認されました。

違憲の「戦争法」を作ろうとする安倍首相の退陣を求める総会アピールを採択して閉会しました。